

令和6年度 専門実務課程

公共交通とまちづくり

公共交通に係る法制度やモビリティマネジメント、高齢者等の移動手段の確保、新たなモビリティサービスの動向等に関する講義、演習等により、人口減少・少子高齢化時代の地域における円滑な移動の確保等、公共交通とまちづくりについて学びます。

日程	令和6年10月21日(月)～10月25日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉市美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	40名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年8月1日(木)
申込方法	※当研修所ホームページの 募集中の研修 より申込みを希望する科目を選択し、 申込み をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

申込み・問合せ先 

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

10月21日/月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

オリエンテーション・開講式

16:30 -

課題演習

討議

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

10月22日/火

9:00 - 10:35

講義

公共交通に係る法制度と国の動向

国土交通省総合政策局地域交通課

公共交通政策に係る法制度の概要や国の動向等について学びます。

10:50 - 15:35

講義

公共交通とまちづくり

一般社団法人グローバル交流推進機構理事長
土井 勉 氏

公共交通とまちづくりの考え方やビジョン、人口減少・少子高齢化時代における公共交通と市町村の役割、持続可能な地域公共交通施策の実践に必要な知識等を学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

10月23日/水

9:00 - 12:00 **講義**

モビリティ・マネジメント

愛媛大学社会共創学部教授

松村 暢彦 氏

環境や健康などに配慮した交通行動を呼びかけていくことにより、多様な交通手段を適切に利用する状態を目指すモビリティ・マネジメントの考え方や事例について学びます。

13:00 - 15:35 **講義**

新たなモビリティサービスの動向

東京大学大学院新領域創成科学研究科特任教授

中村 文彦 氏

ICTを活用した新たなモビリティサービスやMaaSの動向、交通分野における先進的な取り組み等について学びます。

15:50 - 17:45 **討議**

課題演習

10月24日/木

9:00 - 10:35 **講義**

交通事業者の現状・課題と取り組み

網走バス株式会社専務取締役

明神 健太 氏

交通事業者から、現状・課題や取り組みについて学びます。

10:50 - 12:00 **レクチャー&フォーラム**

事例紹介

愛知県春日井市まちづくり推進部都市政策課

地域公共交通政策に先進的に取り組んでいる市町村の事例から、施策立案・実施のポイントを学びます。

13:00 - 14:10 **講義**

高齢者等の移動手段の確保

特定非営利活動法人

全国移動サービスネットワーク副理事長

河崎 民子 氏

自治体ライドシェアや福祉有償運送、地域づくりの観点から行われる高齢者等の外出支援について学びます。

14:25 - 17:45 **討議**

課題演習

10月25日/金

9:00 - 12:00 **発表・講評**

課題演習

一般社団法人グローバル交流推進機構理事長

土井 勉 氏

演習班ごとに討議した成果を全員の前で発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評をいただきます。

12:10 -

修了式